

2023年(令和5年) 12月 13日(水) 第17回例会(通算2999回)

2023-24年度 ◆クラブ会長テーマ◆ 「奉仕の輪を広げよう」

会長：前原 博一 副会長：宮城 早人 幹事：今西 敦之
直前会長：大浜 勇人 副幹事：新里 裕樹 会場監督(SAA)委員長：新川 正人



世界に希望を生み出そう

2023-24年度 RI 会長テーマ

RI 会長：ゴードン R. マッキナリー

栃木一夫ガバナー 地区基本方針

「持続可能な元気なクラブを実現しよう」

地区の合言葉

「ロータリアンの心に火をつけよう」

” Get the joy of Rotary”

今月のロータリーレート 1\$¥147

八重山の民謡

ユナファ

与那覇 節 (本調子)

※1771年3月10日午前8時頃マグニチュード7.4の地震・明和津波の災害で荒れ果てた八重山に最高行政官として1777年、赴任して来た与那覇在番は、復興に5年計画を遂行され精魂を打ち込み農民の激励と実際の指導を断行し3年間の人頭税も免除した。その高德を称え1802年蔵元の脇筆者役「大浜善繁」が作歌・作曲したと言われている。尚善繁は、布晒節・祖納嵩節等も作歌・作曲している。

(作歌・作曲 大浜善繁)(八重山民謡誌より)

● ユナファシユ ウカギ シユ マイ ミブギ
与那覇主ぬ御陰んヤウスリヌ主ぬ前ぬ御恩義んヤウネシユラヤウ(以下同じ)

(与那覇在番の御陰で、在番御役人のご恩恵によって)

● ムカスイユ タボ カン ユ タボ
昔世は給られ・神ぬ世は給られ(神話時代の、五穀豊穰を給られ)

シラフ

白保 節 (本調子) 与那覇 節 のちらし

● シユ マイ マイ ミザスイヤー ナカ ブドウ アス
主ぬ前ば前なし目差親ば中なしユラティク々 踊り遊ば

(在番役人を先頭にして、助役を中にして、楽しく踊り遊びましょう)

● ウイ ム ユワイ スイ ム ユワイ ブドウ アス
上かい持ち祝し下かい持ち祝しユラティク々 踊り遊ば

(上の真謝村へ御案内して祝して、下の白保村へ御供して祝賀し、楽しく踊り遊びましょう)

12月のプログラム 12/13(水)入会式並びに年次総会 12/20(水)通算3000回記念例会(公開記念講演会・忘年家族例会)

例会日 水曜日 12:30~13:30
事務局 〒907-0013 石垣市浜崎町 1-1-4
URL <http://ishigaki-rotary.jimdo.com>

例会場 アートホテル石垣島(0980)83-3311
TEL/FAX(0980)83-2917
E-mail ishiroatary@ninus.ocn.ne.jp

- ◇総会員数：56名 (名誉会員2名・出席免除会員2名)
- ◇出席義務会員数：52名
- ◇出席人数：28名 欠席人数：24名 出席率：55.76%
- <<司会進行：玉城一吉・新里裕樹>>
- ◇ロータリーソング：君が代 奉仕の理想
- ◇ソングリーダー：国仲恵亮
- ◇ゲ ス ト：小林康徳地区(東京向島 RC)
- ◇ピ ジ タ ー：水居徹氏(宮崎アカデミーRC)
- ◇メ ー ク ア ッ プ：新川正人 森田安高

【第6回理事会報告】

- ◆新入会員(村松秀規氏)について：承認
- ◆1月・2月のプログラムについて：承認(4P参照)
- ◆その他：3000回例会進捗状況について：承認
- 【確認・報告事項】
- ◆クラブ奉仕活動(献血・ビーチクリーン)の報告

会長挨拶

◆前原 博◆



本日も例会に参加していただきありがとうございます。久しぶりの会長挨拶です。11/8(水)ガバナー公式訪問の例会以降は、移動例会、休会、IM大会の振替と約1か月ぶりの会長挨拶です。さて、11/21にIM大会が行われました。コロナの収束もあって、特に制限もなく多くのロータリアンが集まり大変素晴らしい大会でした。大会は、点鐘からスタートしました。今大会は、衛星クラブを含め13クラブが発表を行い、石垣クラブは、黒島プログラム委員長が作成して頂きましたクラブ活動の映像を見てからの発表でした。これに関しては、他のクラブの皆さんから沢山のお褒めの言葉を頂きました。黒島委員長、この場を借りてお礼を申し上げます。そして、大変恐縮ですが、ぜひ3000回例会の時もどうか感動的な映像を宜しくお願いしたいと思います。

話は変わりますが、来年の1月に開催される石垣島マラソンの件です。石垣島マラソンに向けて、去った日曜日に初の練習会を行いました。国仲会員による走る準備運動ストレッチの指導してもらいました。これだけでもかなりきつく感じ、10kmを走るのは本当に大丈夫かと少し思いました。これから開催日まで何回か練習会を予定しています。マラソンに参加されない会員もぜひ参加して頂いて、清々しい時間になれますので、共に汗をかきたいと思います。そしていずれは那覇に遠征し那覇マラソンに参加することを祈念して会長挨拶とさせていただきます。本日も、宜しくお願い致します。

◆ 幹事報告・報告:今西 敦之 ◆

本日は、地区ポリオプラス委員長の小林様、宮崎アカデミーロータリーの水居様、ようこそお越しくださいました。どうぞゆっくりお過ごし下さいませ。報告は4点です。まず初めに理事会の報告です。既にお聞き及びかと思いますが、アートホテル総支配人の山下さんが群馬県の草津に転勤となりましたので交代といたしまして、村松秀規総支配人が次週、入会式を行い会員となります。①.12月・1月・2月のプログラムにつきましては、次週の週報にて掲載させていただきます。②.3000回例会の出欠、地区大会の出欠の名簿を回覧させていただきますので、宜しくお願い致します。③.山下暢前会員より感謝とお礼のお手紙を頂戴しております。④.1/21(日)に開催されます石垣島マラソンに向けて、ランニング部を国仲部長を中心に練習を開始しています。エントリーされている会員の皆さま、今週の日曜日練習日ですので、ご参加をお願い致します。

◆ 会員・委員会からの報告 ◆

松田新一郎社会奉仕委員長：波照間の地で開催されました、地区補助金PJの波照間小中学校・はてるま幼稚園の教育支援事業につきまして、波照間小中学校の教頭よりお礼状が届きました。Slackへもお送りしておりますので、そちらから動画をご覧ください。

黒島剛プログラム委員長：通算3000回例会記念講演会の講師に具志堅用高さんをお招きして45分ほどの講演会を予定しています。テーマに「我がボクシング人生」です。沢山の人たちに無料で声掛けをこれからいたしますので、ご協力をお願い致します。新聞の広告もありますが、会場が300名までしか入れないということですので、整理券の発行ということになるかもしれません。その際には皆様のご協力をお願い致します。12/20(水)17:30~18:00に講演会、その後19:00~忘年家族例会です。ビジターに那覇RC、岡崎南RC、東京上野RC、他のRCの皆さんが来る予定です。名誉会員の市長、町長、栃木ガバナー、ガバナー補佐のお二人も見えることになっています。たくさんの方で3000回例会をお祝いし、楽しい例会にしたいと思います。皆さまのご協力をお願い致します。

◆ゲスト卓話：小林 康徳 氏

(地区ポリオプラス委員長(東京向島 RC))

テーマ：パキスタン・ポリオワクチン投与活動報告

本日は、貴重なお時間を頂きまして誠にありがとうございます。2018年からポリオ根絶の活動をしております。我々は、国際ロータリーの最優先事項としてポリオ根絶を掲げておりますので、皆さんには募金等で常

にご協力頂いておりますので、そのお金をどのように使われているか、実際にパキスタンに行き動画で撮ってきてありますのでご覧ください。

今年の3/11からパキスタン・イスラム共和国の第二の都市、カラチという都市の首都はイスラマバードというところで、アフガニスタンの国境にかなり近い場所で、日本の政府もできればイスラマバードではなくて、カラチで活動をしてもらいたいということがありましたので、アラビア海に面したカラチという都市で活動をして来ました。パキスタンの人口は、2億4千万人で世界5位です。国土の面積は日本の約2倍、3歳以下の子どもの数はおよそ5千万人いまして、これはアフガニスタンの難民が多く入って来ていますので実際の数は分かりません。我々はまずカラチに入るバスが1日1,000台から2,000台ぐらいハイウェイを走ってバスが地方から押し寄せます。そのバスを全て停めて、1台、1台車の中に子供が居るか居ないかを確認して、子どもが居ればその場でワクチンを投与しています。このハイウェイは、夜中に入って来ることが多いので、24時間制で3交代で活動しております。基本的に商業と経済の中心がカラチになりますので、パキスタンの地方の人たち及びアフガニスタン難民も全てカラチを目指してやって来ます。バスと鉄道の駅で全てチェックして、子どもが居たらその場でワクチンを投与させてもらっています。このステーションでひと月に8万人から10万人にワクチン投与します。日本で一年間で生まれた子どもの数が80万人ということを見ると、子どもの数が凄く多いということが良く分かります。鉄道でもカラチに入って来ますので、電車の中に入って一人一人子供を確認して、ワクチンを投与します。バスもそうですが、鉄道も利用している方は比較的、裕福な人が多いので、ポリオに対する知識も凄くあり、ワクチンも投与させてもらいます。これが貧困層の家庭だと懐疑心が強くてなかなかワクチンを投与させてもらえませんが、この辺りにいる方々はポリオの知識が少しあるので、ワクチンを投与させてくれます。パキスタンは、戸籍だとかの管理するものが一切ありませんので、こうしたひたすら非効率的だと思われるのですが、こういう活動しか行うすべがありません。バスや鉄道で投与している人たちはボランティアではありません。これを仕事としているワーカーさんで、彼らの月給が1万5千円、パキスタン全土に25万人から30万人、彼らのようなワーカーさんがいます。ひと月に約45億円の人件費がかかります。1年に換算すると、彼らの人件費だけで540億円以上のお金がかかっております。インドでは、日本から持って行った駄菓子を配ったん

ですが、駄菓子を配ると3歳以上の子供たちもみんな集まって来ますので、パキスタンでは、ノートや手帳、塗り絵だとかを日本から持って来て配りました。ただパキスタンの識字率が、45%~50%なので、半分の人が字を書けないし読めない人たちが半分おりますので、ノートや手帳は失敗だったかなと思っております。ポリオワクチンの保管庫なんですけど、そこにドクターが常駐して地域の診療所的な役割を果たしております。このような拠点はあるにはあるんですが、圧倒的にまだまだ足りていません。個別訪問の活動がポリオワクチン投与の一番の核となる活動でありまして、本来であれば、ここで一人も漏らさずに子供たちにワクチンを投与したいと我々は考えていますが、先ほども話したように、懐疑心が強くて、コロナの時もワクチン投与をしない人が沢山いたように、ポリオに関しててもワクチンを打ちたくないという親御さんがかなりいます。その親御さんを一人一人説得してポリオの事を説明してワクチンを投与させてもらっています。イスラム教なので、1件1件の家がかくついていまして、かなりの世帯数が生活しています。イスラム教は家の中には女性しか入れません。女性のロータリアンとワーカーさんが中に入って外に子供連れ出してくれるのを、我々男性は外でずっと待っています。3月でしたが、日中は40℃ぐらいありました。5月、6月は50℃から60℃近くまで気温が上がるということです。こうして見ていただくと分かるのですが、水道や下水道、電気もありません。何にもないです。屋根もありません。動画からは分かりませんが、臭いも凄いです。気が遠くなるような作業なんですけど、これをしっかりやらないといつまで経っても根絶されません。なので非情に大事な活動です。たったの2滴でポリオにかからないということなので、単純な作業なんですけど、とても大事な作業です。ワクチンを投与した子供に、投与したという印を小指に付けますが、彼らは大人も子供もそうですが、生まれて一度もお風呂に入ったことがありません。なので、体には油があって油性のマジックを弾いてしまいます。洋服で手をゴシゴシ拭くんなんですけど、それでもなかなか色が付きません。我々の感覚は、一年に1回の投与をしているかと思っている方が多いんですが、パキスタンでは2ヶ月に1回、投与をしていきます。生ワクチンですので、ワクチンからポリオに感染する子供たちも大勢います。ただ体制を作らないといけにということで、全てどンドン量を投与していきます。WHOでカウントしているのは、あくまでも野生のポリオに関してだけをカウントしています。11/7現在で、パキスタンに4名、アフガニスタンに6名いますが、実際はワク

チン由来のポリオの患者はもの凄く大勢います。近くにポリオに罹患している子供がいると、地域の親御さんたちは、自分の子供がこういうふうにならないようにワクチンに対しては、協力的に投与させてくれます。

このエリアもそうですが、仕事が一切何もありませんので、ポリオワーカーになりたいという方が凄く沢山います。ひと月に1万5千円もらえる仕事はありませんので、なりたい人が多いんですが、ポリオワーカーになるにも、約ひと月かけてワクチンの温度管理等の研修を受けてはじめてワーカーさんになれるので、なかなかのも大変らしいです。

それから水が一切ありません。給水車が1日に1回
～ 例会 風景 ～

来るらしいですが、1日、2日來ないこともあるということ、来てても人が飲めるような水ではないという感じです。茶色くて我々にはとても飲めない水で、パキスタンはインドよりはるかに悪い状況の水でした。私の感覚では、ポリオよりも水だろうと感じていました。WHOの職員でこの地域を担当している職員がいますが、他の感染症もチェックしています。先ほど水のお話をしましたが、ポリオウォータープロジェクトというのを立ち上げました。ただ、物を作っても管理してくれないとすぐに壊れてしますので、管理する人を育てて井戸を寄贈するというような組み合わせで活動して行きたいと思ひます。ご清聴ありがとうございました



小林様 卓話ありがとうございました。

本日のニコニコ:

- ☆地区ポリオプラス委員長 小林康徳氏(東京向島 RC):パキスタン・ポリオワクチン投与活動の報告です。宜しく御願ひ致します。
- ☆前原博一会長:小林さん、水居さん 本日はどうもありがとうございました。
- ☆今西敦之幹事:小林ポリオプラス小林委員長、宮崎アカデミーロータリークラブ水居様 よこそおいで下さいました。本日は、よろしく御願ひ致します。
- ☆仁開一夫氏:小林委員長、卓話ありがとうございました。☆黒島剛氏:小林さま、本日は卓話ありがとうございました。
- ☆宮城早人氏:小林地区委員長、本日は、素晴らしい卓話、誠にありがとうございました。
- ☆吉田貴紀氏:小林ポリオプラス委員長、東京から卓話の為に来島しhていただき有り難うご座いました。
- ☆新垣精二氏:還暦合同祝賀会を盛会で開催できました。参加した同級生に感謝
- ☆新里裕樹氏:小林委員長、卓話はありがとうございました。☆11/7 山下さん送り出し会残金をニコニコします。

◆BOX¥20,100(累計¥284,120) ◆コイン¥1,921 (累計¥27,101) 合計¥311,221

【1月・2月プログラム】

1月:1/10(水) 理事会・通常例会 1/17(水) 通常例会 1/24(水) 通常例会 1/31(水) 移動例会(先島ガス訪問)
2月:2/7(水) 理事会・通常例会 2/14(水) 休会(第7条第1節(d)) 2/21(水) 2/28(水) 地区大会振替休会



垣本 徳一 氏 19日(火) 砂川 和徳 氏 21日(木) 遠藤 正夫 氏 25日

